



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

2日間の職場体験学習で自衛隊を知る

2等海曹 齊藤 孝和



自衛隊群馬地方協力本部高崎地域事務所（所長 2等陸尉 宮本 直樹）は、9月25日から26日の2日間、嬭恋中学校の生徒1名に対する職場体験を支援した。1日目は、陸上自衛隊新町駐屯地広報室による駐屯地の概要説明や、施設等の説明を受けた。資料館研修では、戦車部隊発祥の地が、新町駐屯地であることを知り、生徒はとても興味深そうに聞いていた。研修終了後は、駐屯地の施設や車両を整備している隊員の様子を研修した。

見学の際に、「自衛隊にも車両を整備する仕事があるんだ！」など自衛隊の仕事に関心をもつ言葉が飛んでいた。

新町駐屯地の重要な任務の一部が知り得た充実した研修であった。

2日目は、自衛隊の仕事の内容や、隊員の行動に必要な基本教練を体験した。

参加者は、高等工科大学の希望も視野に入れおり、積極的に質問し、自衛隊の任務の重要性を学べた様子だった。

次に、海上自衛隊で行う必須のサイドパイプという道具を使っての号令の音を出す体験をした。参加者は、言葉では理解していても、なかなか良い音を出すことが出来ず、苦労していた。

体験学習の合間には、先生からの質問に答える等、交流も出来た体験学習であった。

最後に、生徒からのインタビュー形式での対談等を実施したり、昼食と一緒に食べながら、自衛隊にまつわる懇談をしたりと非常に有意義で充実した2日間であった。この体験学習を通じ、自衛隊の様々な活動や仕事内容を伝える事が出来た。

高崎地域事務所は、今後も職場体験を実施し、未来に繋がる志願者の意識高揚に向けて努力する。

